

# 農作業特報

令和4年7月24日

黒 部 市  
黒部市農業技術会議

水稻の生育は、気温が高めに推移していることから、5日程度早まっています。今後、平年並みの気象で経過した場合、主力品種「コシヒカリ」の出穂期は、7月28日頃と見込まれます。今後は、病害虫防除を適期に実施するとともに、適切な水管理や追肥により稲体の活力を維持し、産米の品質向上に努めましょう。

## 1 コシヒカリの穂肥

8月の気温は平年並みが高くなると予報されています。稲体の活力を維持するため、出穂前の葉色が基準よりも淡い場合は、追加の穂肥を施用しましょう。

### 【追加穂肥の目安】

出穂10~7日前(7/22~25)に  
葉色が4.2未満(壤土は4.0未満)

早急に追肥を!!

### 追肥3号

5~7 kg/10a

※まき遅れ、まき過ぎによる  
食味低下に注意!

## 2 病害虫防除

出穂状況を確認し、適期に防除を行いましょう。また、畦畔や雑草地の除草管理は、本田防除の前に終わらしましょう。雑草が繁茂している場合は雑草にも薬剤がかかるように散布しましょう。

### 【コシヒカリの基本防除の目安:5月中旬田植えの場合】

剤型	時期	使用農薬	散布量/10a (希釈水量/10a)	使用基準 (収穫前日数)
粉剤	穂揃期(8/1頃)	ビームモンカットスタークルF粉剤5DL	4kg	14日前まで
	傾穂期(8/8頃)	キラップ粉剤DL	4kg	14日前まで
	多発時	トレボン粉剤DL	4kg	7日前まで
液剤	穂揃期(8/1頃)	ビームエイトスタークルゾル	薬量 150ml (希釈水量 150L)	14日前まで
		モンカットフロアブル		14日前まで
	傾穂期(8/8頃)	キラップフロアブル	薬量 150ml (希釈水量 150L)	14日前まで
	多発時	エクシードフロアブル	薬量 75ml (希釈水量 150L)	7日前まで

- 散布時期の間隔は7日間を目安とします。(10日以上あけないように)
- 農薬ラベルの記載事項を確認し、正しく使用しましょう。
- 風向きや風速、散布量等に注意し、周辺の作物や住宅地等への飛散防止に努めましょう。

## 3 出穂後の水管理

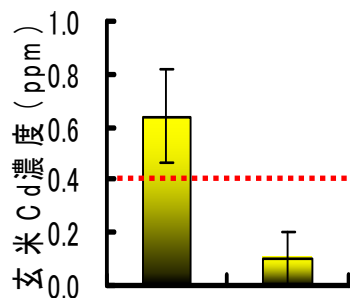
稲の活力維持と品質向上、カドミウム吸収抑制のため、出穂期から20日間は田面が出ないよう、「湛水管理」を徹底しましょう。(乾田直播は収穫直前まで湛水管理を続ける)

### 【湛水方法】

- 水深3cm程度に湛水し、田面が露出する前に再度入水する。
- 水持ちが良くても1週間に1回は、新しい水を入水する。
- 20日間を過ぎたら収穫の1週間前まで「**間断かん水**」を続ける。  
(フェーン予報時は湛水する)

用水は限りある資源です。有効利用にご協力ください。

- 水尻はしっかり止める。
- 畦畔から漏水がないか点検する。
- かけ流しはしない。



間断灌漑 20日湛水

図 水稲の出穂後の水管理と玄米中のカドミウム濃度  
産米流通対策地域の県有施設ほ場試験結果(農研コシカリ)